

第6次見附市総合計画(素案)の「基本施策の達成度をはかる指標」設定の考え方等について

基本目標	基本施策	指標名	現状	目標(令和12年)	指標設定の考え方等	過去3年間の推移			単位
						R3	R4	R5	
【基本目標1】 活力とにぎわいあふれるまちづくり	(1)見附への移住や関係人口増加に取り組みます	1 転入者数 (新潟県人口移動調査)	866人(R4～6年の平均値)	940人	見附から転出した若い世代や移住を検討している人に見附を選んでもらえるよう、まちぐるみで継続的な情報発信を戦略的に行うとともに、移住希望者に寄りそった相談対応を行うことで転入者数を増加させる目標とした。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	838 (R4)	923 (R5)	837 (R6)	人
		2 見附さばーた新規登録者数	81人(R6年度)	90人	各種関係人口施策の展開により「見附さばーた(見附に思いを持った方が登録でき、登録すると市からまちの情報が届く制度)」の新規登録者数を増加させる目標とした。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	R5年度に見附さばーた登録者制度の見直しを行ったことに伴い、現行制度での最新数値はR6年度からとなる。			
	(2)産業が稼げる未来づくりを応援します	1 農業担い手の農地面積割合	67.8%(R6年度)	76.8%	食料を安定供給できる農業構造を表す指標として、「担い手への農地集積率」を設定した。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	61.2	64.6	66.1	%
		2 起業・創業の件数 (補助金等を活用して起業・創業した件数)	累計26件(R2～6年度)	累計30件(R8～12年度)	起業・創業しやすい環境を整えるための各種施策の展開により起業・創業した件数を増加させる目標とした。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	6	12	24	件
		3 まちづくり市民アンケート 「働き場所の豊富さ」満足度	43.6%(R6年度)	増	販路開拓や新製品・新技術開発など競争力向上や事業拡大を応援するとともに、企業の人材確保や働きやすい環境づくりの支援、市内への企業誘致を進めることにより本項目の満足度を増加させる目標とした。	-	38.4	-	%
		4 観光客来訪者数	167万人(R6年度)	172万人	交流人口拡大に向け数値が定量的に把握可能であり、継続的な検証が可能であることから、指標として設定した。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	137	154	163	万人
	(3)魅力ある居住や交通環境を整えます	1 住宅増加数 (新築住宅件数+中古住宅流通件数)	104件/年(R6年度)	120件/年	人が集い、交流が生まれることで、魅力的でにぎわいある空間が創出され、市外からのさらなる転入増加や市内への定住につながることで、本指標の増加を図る。目標値はこれまでの推移や人口動態等を踏まえて数値設定した。	159	194	138	件/年
		2 まちづくり市民アンケート 「公共交通の整備状況や体制」満足度	63.8%(R6年度)	増	こどもから高齢者まで誰もが円滑に移動できるよう、利便性・安全性の高い交通環境の整備や地域公共交通の維持・改善に取り組むことにより本指標の増加を目指す。	-	58.0	-	%
		3 まちづくり市民アンケート 「公園や緑地、広場などの充実」満足度	63.1%(R6年度)	増	花や緑に囲まれた快適な環境の中で、すべての世代が外に出て活動し、健康づくりや交流が自然に生まれる仕組みを整え、歩きたくなるまちづくりを図る指標として本指標の増加を目指す。	-	59.2	-	%
	(4)あらゆる力を結集した地域の魅力づくりを推進します	1 まちづくり市民アンケート 「市民と行政によるまちづくりの推進」満足度	70.7%(R6年度)	増	行政と市民が協働で市民活動などに取り組むほか、取組の一体化や効率化を図ることで、地域全体の力を最大限に発揮し、本指標の増加を目指す。活力ある地域の魅力づくりを表す指標として設定した。	-	62.4	-	%
		2 まちづくり市民アンケート 「地域コミュニティなどの地域交流」満足度	63.1%(R6年度)	増	地域コミュニティを核とした持続可能な地域自治活動や多文化交流事業などに取り組むことで本指標の増加を目指す。活力ある地域の魅力づくりを表す指標として設定した。	-	66.9	-	%
【基本目標2】 未来を担う人を育むまちづくり	(1)選ばれる子育て教育環境づくりを進めます	1 まちづくり市民アンケート 「子育て支援の体制」の満足度	66.2%(R6年度)	増	子育てしやすい職場づくりや安心して働き続けることができる環境づくりを支援するとともに、積極的に子育てしやすい環境整備に取り組む市内企業等の支援にも力を入れていくことで本指標の増加を目指す。	-	67.3	-	%
		2 見附市小中学生共通アンケート 「自分の住んでいる地域が好きな子ども」の割合	94.0%(R6年度)	増	こどもの豊かな心とふるさと見附への愛着を育むとともに、こどもを社会の「どまんなか」におき、保護者や行政だけでなく、地域社会全体でこどもと子育て世帯を応援する機運を高めることで本指標の増加を目指す。	91.5	94.0	95.0	%
	(2)こどものたくましく生きていく「生きる力」を育成します	1 見附市小中学生共通アンケート 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している子ども」の割合	82.0%(R6年度)	増	見附の未来も見据えた豊かな人間性と社会性の育成を図ることで本指標の増加を目指す。	84.0	82.0	81.5	%
		2 児童・生徒の平均正答率・IRTスコア (全国学力・学習状況調査)	児童・生徒とも県平均以上(R7年度)	児童・生徒とも国・県平均以上	確かな学力向上を図ることで本指標の好転を目指す。目標はこれまでの推移などを参考に設定した。	小学校で国・県平均以下 中学校で国・県平均以上(R4)	小学校・中学校ともに国・県平均以上(R5)	小学校・中学校ともに国・県平均以下(R6)	-
		3 質問紙調査「学校に行くのは楽しいと思いますか」の割合 (全国学力・学習状況調査)	児童・生徒とも国平均以上(R7年度)	児童・生徒とも国・県平均以上	教職員がこどもと向き合う時間の確保を図ることで、いきいきとこどもたちへの教育に邁進でき、本指標の好転を目指す。目標はこれまでの推移などを参考に設定した。	小学校で国・県平均以上 中学校で国・県平均以下(R4)	小学校で国・県平均以上 中学校で国・県平均以下(R5)	小学校で国・県平均以上 中学校で国平均以上・県平均以下(R6)	-
		4 体力の合計点 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査)	児童国平均以上 生徒国・県平均以上(R6年度)	児童・生徒とも国・県平均以上	健やかな体の育成と体力向上を図ることで本指標の好転を目指す。目標はこれまでの推移などを参考に設定した。	小学校・中学校ともに国平均以上・県平均以下(R3)	小学校で国平均以上・県平均以下(R4)	小学校で国平均以上・県平均以下 中学校で国・県平均以上(R5)	-
	(3)時代に即した学びの環境づくりに取り組みます	1 児童・生徒一人あたりの学校応援団 (保護者、地域の人材)の人数	2.3人(R6年度)	2.7人	地域と連携した教育の充実を図ることで本指標の増加を目指す。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	2.0	2.0	2.0	人
		2 まちづくり市民アンケート「小・中学校の整備状況や体制」満足度	72.9%(R6年度)	増	時代に即した学びの環境づくりに取り組むとともに、安全かつ快適な教育環境を整備し、こどものたちの可能性を開花させる教育や教育環境の充実を図ることで本指標の増加を目指す。	-	73.3	-	%
	(4)若者に選ばれるまちづくりを進めます	1 見附市こども計画アンケート 「こどもどまんなか社会」の実現に向かっている都市だと感じるこども・若者の割合	こども:84%/若者:61%(R6年度)	増(R11年度)	こどもにとって家庭や学校以外の時間も魅力的となるように様々な取組を行うほか、見附で育った若者がチャレンジする様々な取組への支援、市内高校の魅力づくりや情報発信の支援などにより本指標の増加を目指す。	こども計画アンケートはR6年度に初めての指標のため、過去の数値は無い。			
		2 婚姻数 (新潟県福祉保健年報)	95(R5年1～12月)	95(R12年1～12月)	結婚を希望する人が一歩を踏み出しやすいよう、出会いの創出や婚活支援などをしていくことで本指標の維持を目指す。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	126	117	95	件
	(5)ライフステージに応じた学びを支援します	1 まちづくり市民アンケート 「スポーツ施設の整備状況や事業の展開」満足度	69.3%(R6年度)	増	スポーツ関係団体や指導者の支援・育成を行い、誰もがスポーツを行いやすい環境づくりを促進するほか、安全に運動できる施設の充実、維持管理に努めることで本指標の増加を目指す。	-	59.6	-	%
		2 まちづくり市民アンケート 「文化施設の整備状況や事業の展開」満足度	70.0%(R6年度)	増	芸術作品の制作・発表の機会、芸術作品の鑑賞機会の創出を支援するほか、文化財保護・活用と情報発信に努めることで本指標の増加を目指す。	-	64.5	-	%
		3 まちづくり市民アンケート 「生涯学習環境の充実(施設の整備状況や学習機会など)」満足度	73.8%(R6年度)	増	多様な講座や生涯学習の場を提供、地域団体などと連携し、学びを通じて地域交流の機会を広げることで本指標の増加を目指す。	-	62.7	-	%

基本目標	基本施策	指標名		現状	目標(令和12年)	指標設定の考え方等	過去3年間の推移			単位
							R3	R4	R5	
【基本目標3】 安心していきいき暮らせるまちづくり	(1)災害に強いまちづくりを推進します	1	まちづくり市民アンケート「地震や風水害などに対する防災対策」満足度	68.7%(R6年度)	増	自助・共助・公助を基本に、市民・行政・関係機関が一体となった危機管理体制の充実を図るとともに、施設の耐震化や災害への備え、持続可能な雪対策など、ソフト、ハード両面から災害に強いまちづくりを推進することにより本指標の増加を目指す。	-	72.5	-	%
		2	自主防災組織の組織率	94.0%(R6年度)	増	市内町内会のうち、自主防災組織(住民の隣保協働の精神に基づく自発的な防災組織)を組織する率を増やすことにより、共助の取組を高めていくことを目標とした。	93.0	93.0	93.0	%
	(2)市民が安心して暮らせる環境を整えます	1	まちづくり市民アンケート「消防や救急時の体制」満足度	84.4%(R6年度)	増	消防・救急について、体制の充実を図るとともに、火災予防や救急車適正利用などの啓発活動を推進し、本指標の増加を目指す。	-	88.0	-	%
		2	市内での犯罪発生件数	186件(R6年度)	減	地域で防犯意識を高め、関係団体と連携して防犯・交通安全活動を推進することで、本指標の減少を目指す。	163	105	126	件
		3	まちづくり市民アンケート「防犯対策や治安の維持」満足度	75.3%(R6年度)	増	安心安全に暮らせる環境を維持することで、本指標の増加を目指す。	-	77.7	-	%
		4	特定空家等件数	15件(R6年度)	減	管理が不十分な空き家等は防災・衛生・景観などに深刻な影響を及ぼすことから、市民の生命・財産を守り、良好な生活環境を保全するため、所有者等に対して助言・指導などの必要な措置を講じ、管理不全な危険空き家等の解消に継続して取り組み、本指標の減少を目指す。	17	16	15	件
		5	まちづくり市民アンケート「道路や橋などの充実」満足度	80.2%(R6年度)	増	各道路管理者と連携し、道路の適切な維持管理に努めるとともに、生活道路である市道の改良を進めることで、安全で快適な交通環境の整備に取り組みます。さらに、上下水道など生活基盤施設の計画的な整備・更新を進めることで、安心して暮らせる生活環境の向上を図り、本指標の増加を目指す。	-	78.1	-	%
	(3)健やかに暮らし続けられる地域づくりに取り組みます	1	国保特定健診受診率	54.7%(R5年度)	60.0%	生活習慣病の予防・早期発見を促し、市民の健康意識向上と医療費抑制を図るための基礎的指標として設定した。目標値は見附市健康づくり計画、見附市国保データヘルス計画に設定している目標値をもとに設定した。	49.0	53.1	54.7	%
		2	要支援・要介護認定率	18.0%(R6年10月)	20.1%以下	高齢者の健康維持や介護予防の成果を示す指標であり、地域で自立して暮らし続けられる環境づくりの進展を測るために設定。人口ビジョン等にも記載したとおり後期高齢者人口率が上昇することもあり、第9期介護保険事業計画の推計値である20.1%以下とする目標を設定した。	17.3	17.7	17.9	%
	(4)持続可能な世界に向けて環境問題に取り組みます	1	1人1日当たりのごみの排出量	832g／日(R6年度)	808g／日	地球温暖化など地球規模の環境問題が顕在化している中、市民がライフスタイルを見直してごみの分別徹底を進め、ごみの排出量の削減を目指す。目標値は市で策定した「一般廃棄物処理基本計画」で定める予測数値で設定。	870	871	832	g／日
		2	資源化率	16.8%(R6年度)	18.1%	環境負荷の少ない循環型社会の構築に取り組むことが求められていることから、廃棄物の再利用・再資源化を進め、環境負荷の少ない循環型社会への移行を推進することで資源化率の向上を目指す。目標値は市で策定した「一般廃棄物処理基本計画」で定める予測数値で設定。	17.1	17.1	16.9	%
【基本目標4】 未来に向けた持続可能な市政運営	(1)市民に寄り添う行政を展開します	1	まちづくり市民アンケート「広報・広聴活動」満足度	74.2%(R6年度)	増	市民の声を聞き、市民に市の方針や取組の趣旨などを伝える、市民との意見交換を様々な形で行ったことがわかる指標として本指標の増加を目指す。	-	71.3	-	%
		2	市公式LINE登録者数	6,735人(R7.10.1現在)	8,000人	災害等の緊急情報から、子育て情報やイベント等まで幅広くカバーしている情報発信ツールであり、デジタル活用によりきめ細かな情報発信が可能なため、この指標の増加を目標とした。目標値はこれまでの推移などを参考に数値設定した。	(市公式LINEの運用はR4年11月スタート)		3,957	人
	(2)組織と職員力の強化と効率化を図ります	1	「第9次行政改革大綱実施計画」に掲げる目標の達成度	●%	●%	組織と職員力については、総合的に図るべきものであり、単一の指標では達成度を測るのが困難と考え、多角的な視点で評価する。	第6次総合計画に沿った新たな目標値を現在策定中。			
	(3)財政体質の改善を図ります	1	年度末財政調整基金残高	2,355百万円(R6年度)	2,200百万円	財政調整基金は、年度間の財源偏在や急な支出に対応するための備えであり、その残高は緊急時対応能力や財源運用の安定性を示す重要な指標である。総合計画は長期的なサービス水準や財源配分を定めるものでもあるため、この指標を選択した。	2,545	2,587	2,495	百万円

(参考)まちづくり市民アンケートの結果については、第6次見附市総合計画(素案)のp14-15にR6、R4、R2のアンケート結果を記載しています